※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅱ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校　数学Ⅱ」　（数研出版）						
副教材等	サクシード数学Ⅱ＋Ｂ＋Ｃ（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1年で学んだ数学Ⅰと数学Aを基本にして、発展的内容である数学Ⅱを学ぶ。文系に進む生徒にも理系に進む生徒にも進路の要となる科目である。難易度は高いが、数学の系統性や科学性の美しさが表れている。特に高校数学の華である、微分積分の意味や意義を存分に味わって欲しい。

2　学習の到達目標

(1)　いろいろな式，図形と方程式，指数関数・対数関数，三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
(2)　数の範囲や式の性質に着目し，等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力，座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し，方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり，図形の性質を論理的に考察したりする力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力，関数の局所的な変化に着目し，事象を数学的に考察したり，問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。
(3)　数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	いろいろな式，図形と方程式，指数関数・対数関数，三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	複素数と方程式について理論的に学び、それらを用いて論理的に考察する力，座標平面上の図形を方程式を用いて的確に表現したり，その性質を論理的に考察したりする力，関数関係に着目し，事象を的確に表現する力，関数の局所的な変化に着目し，事象を数学的に考察する力、問題を統合的・発展的に考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第2章　複素数と方程式 第4章　三角関数	(第１章は１年時に既習) 第２章第１節: 複素数と２次方程式の解 第２章第２節: 高次方程式 第４章第１節 三角関数 第４章第２節 加法定理	a: 複素数の計算、因数定理などを使って高次方程式を解くことができるか。三角関数の性質、加法定理を理解しているか。 b: ２次以上の方程式を理論的に理解しているか。三角関数の増減や周期性、加法定理などを使って考察できるか。 c: 高次方程式や三角関数についての知識・技能を身に着け，それらを活用しようとする意欲があるか	定期考査	定期考査 提出ノート ワークシート等	観察 提出ノート 振り返りシート 発表等
2学期	第3章　図形と方程式 第5章　指数関数と対数関数	第３章第１節 点と直線 第３章第２節 円 第３章第３節 軌跡と領域 第５章第１節 指数関数 第５章第２節 対数関数	a: 座標平面上の式で表される直線、円、領域を理解しているか。指数関数、対数関数の性質を理解しているか。 b: 座標平面上に表された直線や円、領域とその互いの関係性を理論的に考察することができるか。指数関数、対数関数の性質を使って事象を理論的に考察することができるか。 c: 座標平面上の図形、指数関数、対数関数についての知識・技能を身に着け，それらを活用しようとする意欲があるか。	定期考査	定期考査 提出ノート ワークシート等	観察 提出ノート 振り返りシート 発表等
3学期	第6章　微分法と積分法	第６章第１節 微分係数と導関数 第６章第２節 関数の値の変化 第６章第３節 積分法	a: 微分係数の概念、導関数や積分の計算などを理解しているか。３次４次の関数の増減を調べることができるか。 b: 微分積分の考え方を使って事象を考察することができるか。 c: 微分積分についての知識・技能を身に着け，それらを活用しようとする意欲があるか。	定期考査	定期考査 提出ノート ワークシート等	観察 提出ノート 振り返りシート等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度